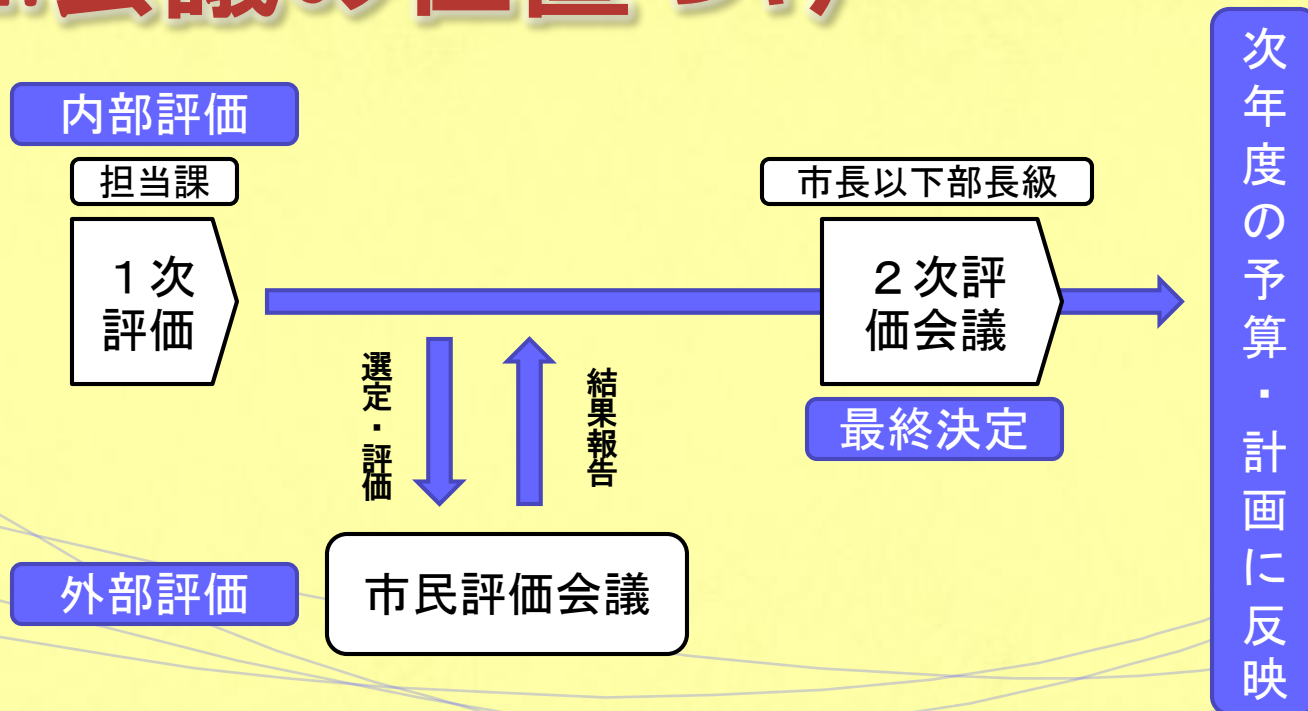


# 1.市民評価会議の目的

市民協働のまちづくりを実現するため、市が行っている事業を市民の視点で評価し、その結果を次年度の予算や計画に結びつける。

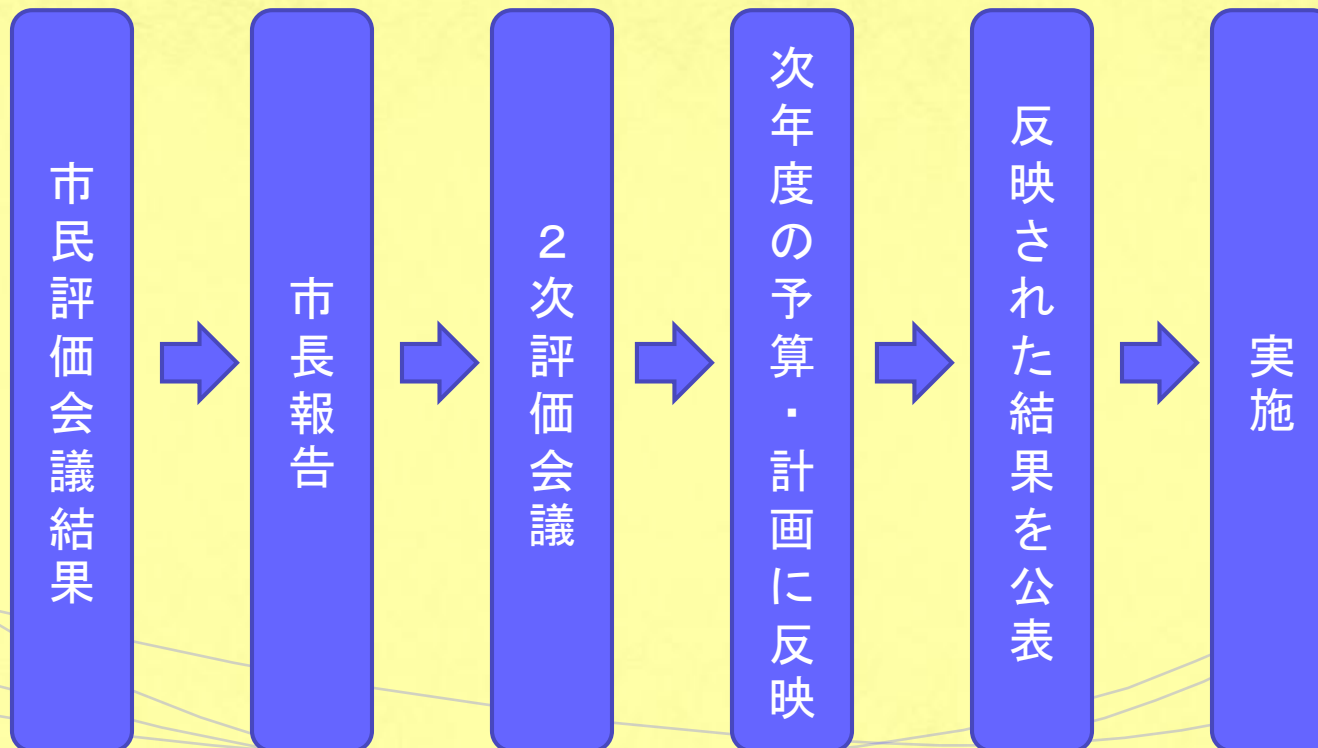
## 2.会議の位置づけ



# 3.会議の結果について

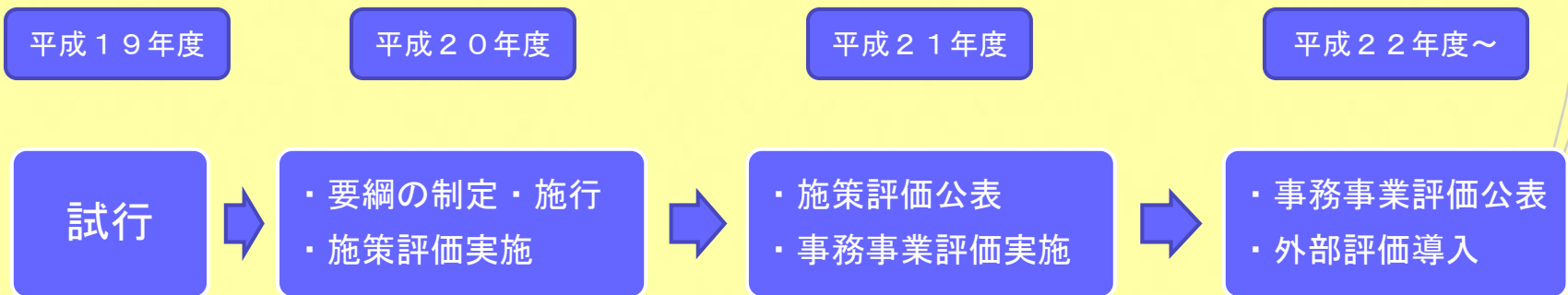
市長に報告された結果については、市の最終決定機関である2次評価会議にかけられます。

2次評価会議では、市民評価会議の結果を参考にして意思決定を行い、次年度の予算・計画に反映させます。



# 4.行政評価制度について

市では、市民の視点に立った成果重視の行政運営を実現するとともに、市民に対する説明責任を果たし市政の透明性を高めるため、平成19年度から行政評価制度の導入に取り組んでいます。



# 5.行政評価とは

市が行う事業を、目的や目標を明確にし、その事業が「目的にかなった取り組みをしているのか」また「目標に対してどれだけの成果が出ているか」などを客観的に評価し、その結果を行政運営の改善につなげていく制度のことです。

行政運営サイクルのイメージ図(PDCAサイクル)

